

ふながた



長沢小スキー大会

- も 保育所統合
集中改革プラン
- く 男女共同参画 ~
まちのわだい
- じ ごみ減量化
広報ふながた広告掲載スタート
シリーズ「地域のちから」

2007年
No.574

2

保育所統合

NO.4

子どもたちはそれぞれに個性を持ち、得意とする面を持っています。得意なところを伸ばすことは言うまでもありませんが、それと同時に人として必ず身に付けて欲しい力もありません。『あゆっ子づくり』はそこに焦点を当てています。各機関が次の機関への橋渡し、人間の基礎づくりという使命感を持って指導を行います。

また、『あゆっ子づくり』は町としての指針を示していますが、その他にも子どもの実態、地域性などを考慮し、各機関がより特色づけた指導を行います。

保護者の皆さまからの多面的なご意見を伺いながらより良い『あゆっ子づくり』を実践していきまします。ご理解とご協力をお願いいたします。

保小中一貫教育について

町はこんな子どもを育てたい!!
『あゆっ子づくり』

教育には「知・徳・体」の3本の柱があり、そのいずれも欠かすことのできない大切なものであると言われています。

「知」は自ら学び自ら考え主体的に生きる力、「徳」は心豊かで思いやりのある力、「体」は健康でたくましく生きる力を育てます。

町では「知・徳・体」をバランス良く取り入れた『舟形町の目指す子どもづくり』を考え、「保小中一貫指導体系（あゆっ子づくり）」を策定しました。平成19年度以降、各機関がこの体系に沿って指導の徹底を図っていくことを現在確認し合っているところです。

「舟形町の目指す子ども像」は次の5項目となっています。

- 進んで学習する子ども
- 良く判断して行動する子ども
- 健康で意志の強い子ども
- 心の広い情操豊かな子ども
- 地球を愛し社会に奉仕する子ども

一貫教育って何？

一貫教育とは同じ教育方針を初めから終わりまで貫き通した教育を行うこと

とを言います。

町では今、保育所、小学校、中学校（以下、「保小中」という）まで同じ教育方針に基づき教育を行う体制・体系づくりに取り組んでいます。

全国で行われている中高一貫教育に対し、人間形成に重点をおいて幼児期から一貫して指導を行うところに『あゆっ子づくり』の特徴があります。

一貫教育をすることで何かいいことがあるの？

教育目標・教育課程の編成はこれまで、保小中がそれぞれの視点で行ってきました。しかし、各機関が異なる教育目標を立てて教育を進めるよりも、各機関が共通認識のもとで『舟形町の目指す子ども像』に向け、教育を進めたい方がより効果的・効率的な教育が行えると考えています。

子どもたちの発育段階を考え、年齢・学年ごとに作成したきめ細やかな教育計画は、町内の保小中を「1本のたすき」のように結び、各機関のバラバラな指導体系を改善することが期待できます。

具体的な指導事項

表1にもあるように、例えば保育所では、小学校へ入学する際に身に付けて欲しい基本的な生活習慣について、数を絞って重点的に指導していきます。この項目は「町の目指す子どもづくり」の基礎となるものです。

その上に積み重ねる形で小学校、中学校と具体的な指導事項を定めています。それらの段階でもやはり身に付けたい項目を絞って集中的に徹底指導していきます。



舟形町における 保育所 小学校 中学校の一貫指導体系(あゆっ子づくり)

舟形町の目指す子ども像

- 進んで学習する子ども（学習力）
- 良く判断して行動する子ども（実践力）
- 健康で意志の強い子ども（意志力）
- 心の広い情操豊かな子ども（思いやる心）
- 地球を愛し社会に奉仕する子ども（愛郷心）

中学校では

こんな子どもを目指して指導します。

- 思いやりを積極的にあらわせる子ども
- 進んで学び続ける子ども
- 粘りとたくましさのある子ども

小学校では

こんな子どもを目指して指導します。

- 思いやりのある子ども
- 進んで学ぶ子ども
- たくましい心と体をもった子ども

保育所では

こんな子どもを目指して指導します。

- 自分のことは自分でできる子ども
- ルールを守れる子ども
- みんなと仲良くできる子ども

具体的な指導事項

自分のことは自分でできる子ども	ルールを守れる子ども	みんなと仲良くできる子ども	思いやりのある子ども	進んで学ぶ子ども	たくましい心と体をもった子ども	思いやりを積極的にあらわせる子ども	進んで学び続ける子ども	粘りとたくましさのある子ども
1. あいさつがきちんとできる。	1. 集中して話を聞くことができる。	1. 友だちの嫌がることをしない。	1. 相手のよさを認めることができ、自分のよさにも気づくことができる。	1. 課題や目標に向かって意欲的に取り組み、達成しようと努力することができる。	1. どんなことでも最後まで粘り強く行うことができる。	1. 自尊感情の大切さが分かり、持ち続けることができる。	1. 家庭学習ノートを用いて自分から家庭学習をすることができる。	1. 将来を見据えた活動が自分からできる。
2. 自分のしなければならぬことが分かり、行うことができる。(身支度・片づけ・排泄)	2. 活動時間ごとの決まりが守れる。	2. 相手を思いやり仲良く遊ぶことができる。	2. 善悪の区別ができ、友だちに対してはつきり自分の考えを言うことができる。	2. 自分の意見や考えを進んで発表できる。	2. 何事にも積極的にチャレンジすることができる。	2. 自他の命の大切さが分かり、守ることができる。	2. 基本的な学習習慣を身につけることができる。	2. 基本的な生活習慣を身につけることができる。
3. 自他の持ち物の区別ができる。	3. 危険なことが分かり避けることができる。	3. 年齢・男女の分け隔てなく関わることができる。	3. 集団生活のルールを守ることができる。	3. 学び方が分かり、それに向けた準備ができる。	3. 自分の思い通りにならなくても我慢できる。	3. 校外ボランティア活動を積極的に行うことができる。	3. 基礎学力を確実に身につけることができる。	
4. 自分の考えを友だち、保育士に伝えることかできる。	4. 悪いことはどんなに小さくても、してはいけないことが分かり、絶対にしない。		4. 相手や場に応じた言葉遣いができる。	4. 積極的に読書ができる。	4. 友だちと一緒に仲良く活動することができる。			
			5. 困った人へ親切な言葉かけができる。		5. 好き嫌いなく食べることができる。			

(表-1)

集中改革プラン

まちづくり審議会

はじめに

まちづくり審議会は広く町民の声を行政に生かし、町民と一緒に舟形町をつくっていききたいと平成17年度に設置されたものです。これまで2年間にわたり、町民の代表として行政の様々な点についてご意見を伺って参りました。町ではそのご意見を受け、町政を執行してきました。そして現在、第1期まちづくり審議会の任期が満了することにより、次期の委員を募集しています。まちづくり審議会がこれまでどんな活動を行ってきたのか、ご紹介します。

まちづくり審議会の活動

集中改革プランについて

町では現在、集中改革プランに基づいて行政改革を進めています。集中改革プランとは具体的な改革項目が記載された計画書で、30以上

の項目についてその内容や実施予定時期などの詳細が記載されています。まず町が、作成した原案をまちづくり審議会へ諮問し、全ての項目についてご意見を伺いました。それを受けまちづくり審議会では、議論・検討を重ね、町へ答申しました。町はその答申をもとに修正を行い、集中改革プランを正式に策定し、公表しました。中には厳しいご意見もありましたが、町ではそれを真摯に受け止め、町民の意に添えるような行政を執行すべく、改革を実行しているところであります。

諮問：町等が各機関へ意見を求めること
答申：各機関が町等へ意見を述べること

補助金等の整理統合について

町では行政改革として、各課代表者による補助金等検討委員会を組織し、「補助金・負担金の見直し」に取り組んでいます。補助金・負担金の歳出額は町の歳出総額の約10%を占めております。現在町では、77項目



の補助金と217項目の負担金についての現状と課題を整理し、適正化について抜本的に見直しを図っています。

この件について審議会では、町からの諮問により審議を行いました。その際、各担当課から詳細について

の説明を受けながら議論を行い、その結果を町へ答申しました。

事業の優先度について

今後、町が実施を予定している工事や事業の優先度についてご意見を伺いました。

町の財政が非常に厳しい状況のため、実施する事業については「選択と集中」が非常に重要になってきます。選択に際しては、「町民が望んでいる事業はどれなのか?」「町が考えている事業は本当にすべきなのか?」が重要な選考ポイントになります。



審議会では、平成19年度建設、平成20年度統合を予定している保育所についても意見を述べております。担当者からの説明を受け、事業予定地の視察を行いながら、総合的に検討し、意見書を提出しました。保育所統合については多額の費用がかかるということもあり、大変厳しいご意見もありました。また、建設予定地を新たに購入する点についても厳しいご意見をいただきました。それを受け、町では保小中一貫教育の重要性や保小連携の必要性などを総合的に検討し、事業実施という最終的な判断を下した次第であります。

第2期まちづくり審議会募集

現在、第2期のまちづくり審議会を募集しております。募集に係る詳細は次のとおりです。

審議内容/町が抱えている課題や今後実施すべき施策について審議、評価、優先順位の決定
募集委員/6名

公募資格/町内に住所を有し、現に居住している20歳以上の方で、公益的に意見を述べられる人

任期/19年、20年度の2カ年



応募方法/住所、氏名、電話番号、性別及び生年月日

現在の職業、勤務先

応募理由を申込用紙に記入し、郵送又は持参してください。

申込書はまちづくり課各班に準備してあります。

応募〆切/3月2日(金)必着

問い合わせ/まちづくり課

統括班 (32)2111(内線25)

東部班 (33)2556

西南部班 (35)2001



シリーズその10

総務課
総務班

どんな仕事しているの?

職員人事管理について

現在、町には92名の職員及び44名の臨時職員があり、給与や人事などの管理全般を総務班が担当しています。

具体的には職員の任用発令や研修、安全管理などの業務があります。

条例等の制定について

条例とは町の中だけの法律のこととて、町長が議会に上程し、その議決を経て制定されます。

総務班では各課からの条例案を取りまとめ、議会へ上程する業務などを行っています。

社会の情勢などの変化に応じて毎年数件の条例が制定されています。また、条例の廃止・改正の場合についても議会への上程を行います。

選挙について

衆議院・参議院・県知事・県議会・町長・町議会など、各種選挙の執行・管理を行っています。選挙に際しては投票所・投票時間の設定や投票管理者・投票立会人などの選任といった様々な決定事項

があります。これらはすべて選挙管理委員会が決定しますが、総務班ではその事務を行っています。

また、選挙権を有するには選挙人名簿に氏名が登載される必要があります。その管理も行っています。

消防・防災について

総務班では、消防団員の管理や有事に備えた訓練(春と秋の演習)また、各地域の防災施設(消防ポンプ積載車、消防器具、防火水槽など)の整備も行っています。

現在、町には約430人の入団者が構成する消防団があります。町民の安全と安心、また、町民の財産を守るため、担当区域を7つに分け7分団で消防防災の活動を行っています。

災害は、町民一人ひとりの心がけで避けられる場合が多くあります。そのための啓蒙活動を消防団とともにを行っています。

交通安全・防犯について

総務班では、交通安全と防犯に関する業務全般の他、町防犯協会、交通安全協会舟形支部と交通安全母の会の事務局となっており、それぞれの活動の手助けを行っています。

また、万が一交通事故にあわれた際の保険として加入している交通災害共済の事務、防犯連絡における相談や防犯灯の修繕設置なども行っており、町民の安全安心の啓蒙を図っています。



男女共同参画社会の実現に向けて

～ 12月20日開催の懇談会で話されたこと～



はじめに

昨年12月20日、町中央公民館において「男女共同参画社会実現に向けて」の懇談会が開催され、婦人会、PTA、保護者会、若妻会などの団体のメンバーら約30名と、町議会文教民生常任委員、町長、教育長、課長らが参加しました。この日のテーマは「子育てについて」。女性の視点からの細やかな意見が数多く述べられました。今回はその内容の一部をご紹介します。今後町が実施する対策についてお答えいたします。

男女共同参画社会とは？

男女共同参画社会とは、性別にかかわらず、あらゆる分野へ参画でき、ひとしく能力発揮の機会が保障されることを大前提にしつつ、一人ひとりの個性が尊重される社会のことをいいます。



定住関係

意見 若い人が結婚しても住む家がありません。住むところがあつて、子どもを産んで人口が増えれば良いと思います。

回答 若い人たちが定住できるような賃貸集合住宅や一戸建て及び宅地開発についても来年度から計画・実施していきたいと思えます。

企業誘致については、工業団地のある近隣市でも進まない状況の中で町に誘致するのは難しい状況であります。しかし、近隣市町村に勤めている人でも、舟形町に住んでもらえるよう、住宅対策を実施していきたいと思えます。(企画財政班)

子育て・学校関係

意見 去年引越してきたのですが、舟形町ではどんな支援をしているのかホームページを見ても分かりませんでした。もっとアピールするものがあれば「舟形はいいよ」という話にもなると思えます。

回答 昨年度、役場や公共施設及び小中学校への光ファイバーの接続と併せて、町ホームページを新しくしました。

これにより、町の担当者が自分の担当ページの作成・更新が可能となり、より多くの情報をいち早く提供していくことが可能となりました。今後は、子育て・学校関係の情報についても、町民課、教育委員会と連携し作成・充実していきたいと思えます。

います。(情報管財班)

意見 制服を譲って欲しいのですが誰も知っていない人がいないのでどこへ聞いたらよいかわかりません。そういうネットワークや問い合わせ先があれば是非利用したいと思えます。

入学時に子どもに合った制服を購入し、子どもの体が大きくなったら譲ってもらいたいので、そういう問い合わせ先があれば教えて下さい。

回答 中学校の制服等のリサイクルについてはPTA会長会議に提案したいと思えます。各学校の母親委員会の協力を得て、そのような方向へ持っていけたら良いと思えます。実現に向けて教育委員会でも全面

的に協力していきたいと思えます。

(教育委員会)

意見 年間40人から50人しか生まれてないのだから、その子どもたちを大事にする、そのお母さんたちを大事にすることをと重点的に支援して欲しいです。

回答 そのとおりだと考え、いろいろ取り組みを行っています。さらにお母さんたちの意見を取り入れていきたいと思えます。今、町で行っている事業の一端を紹介します。

現在の町の事業として、乳児健診は3ヶ月から3歳まで3ヶ月おきに行っております(小児科医の診断は「3・4ヶ月」・「9・10ヶ月」・「1歳6ヶ月」・「3歳」)。それから、1歳以降は3ヶ月ごと

に歯科検診とフッ素塗布をしております。その他、3種混合、麻疹、風疹などの法定の予防接種は無料で行っています。

医療費についても、舟形町の就学前の乳幼児は全て、自己負担無しで医療を受けられます。県の乳幼児医療給付事業では、就学前の乳幼児に対し所得制限内であれば医療費の自己負担無し、または一部負担金(通院で1日530円)で済む医療証を交付しています。所得制限に非該当となった方などは、病院等で支払った医療費を償還払いする制度を町独自で行っています。

また、人間ドックは、50歳の方は無料、40歳の方は格安料金で受診できる制度があります。さらに、子宮がん、乳がん検診は、30～75歳まで

の方を対象に5歳ごとに無料で受診できる制度(節目検診)があります。みなさん、是非、検診を受けて下さい。(福祉班・健康班)

意見 子育て真っ最中の人は(子育てしながら親も育っていくが)心も悩んで、どこに相談したらよいか分からないでいます。いろいろとアドバイスをもたらえる駆け込み寺のようなものが役場や保育所にあつて、専門の職員が常について欲しいです。ただ、「あの人来たよ」と話になるのが怖くて行けないというのがあるので、その辺はしっかりして欲しいです。

回答 統合保育所に子育て支援の機能を考えており、相談業務や交流事業など積極的に行います。(福祉班)





た、町長との懇談会の際に提案のあった「女性の連絡協議会（仮称）」について、来年度早々に募集する予定です。そこでいろいろな情報交換ができれば良いと思っております。（福祉班・企画財政班）

意見 舟形町は幸い福祉の面が一生懸命なので、保育所を統合した際には、0歳からいろんな人が関わっていきけるような広い窓口であって欲しいです。

回答 いろんな保育ニーズに応えられるよう努力します。（福祉班）

少子化問題

意見 少子化なので元となる結婚に力をいれてもらいたいです。

回答 これまで結婚相談所を設置し、様々な活動を行ってきましたが、思うような実績は上げられませんでした。より多くの方が舟形町に定住していただくための施策として、結婚しやすい環境を整えていく事が必要とされています。

男女の出会いの場の設定については舟形町だけでなく、近隣市町村と一緒に進めており、現在は行政主体でなく、NPO法人等の若い方々の



証事業として4月から運行します。その後、全町的に実施する予定です。今後説明会等を行い広く周知を行います。（農業観光班）

自転車を利用する方が主に利用していると思いますが、駅の自転車置き場は、舟形町



が、常時管理人がいて管理する施設ではないので、町民の皆さん一人ひとりが防犯の備えがあっても、こうしたことが起こってしまいます。

町の防犯協会や青少年育成推進員、青少年育成町民会議の方々も青少年の安全安心を啓蒙しながら地道に活動しています。今後、こうしたこと

がないよう町民の皆様と一緒に更に努力していきます。（総務班）

意見 子どもが帰ってくる通学路に街灯がなく、とても暗い状況です。役場に設置のお願いに伺いましたが、「それは交通安全の方だ」と言われ、2年経った今も取り付けてもらえない状態です。

回答 集落内に設置してある街灯は各町内会で管理しています。また、集落と集落の間に設置している街灯は町が防犯協会に委託して管理しています。

要望している箇所が集落内であればその町内会長に要望してもらい、集落と集落の間であれば町総務課総務班までご連絡下さい。（総務班）

意見 11月からバス通学になるのですが、10月中旬を過ぎると暗くなるのも早いので、10月からバス通学にして欲しいです。

回答 昨今、子どもの安全を脅かす痛ましい事件や事故が全国的に発生しており、保護者の皆様のご心配も充分に感じております。バス通学は遠距離通学の解消や降雪期における危険防止のために運行

企画で実施されています。また、舟形町では結婚奨励資金を低利子で借りられる制度があります。（企画財政班）

通学関係・バス関係

意見 子どもを自転車と通わせるのは危険に思う所に住んでいます。電車に合わせてバスがあると助かります。帰ってくる時間に合わせて迎えに行かなければならず仕事を辞めてしまったこともあります。

また、自転車を通ったときも駅に置いて2台壊されました。

回答 現在、町営バスは上長沢から松橋まで走っていますが、利用者の減少により、町営バスに変わる新たなシステムを検討中です。現在検討しているのはデマンドバス（乗り合いバス）です。これは「利用者の予約に応じて、1台の車に乗り合わせる地まで行く」という体系です。事前に利用者の登録や予約が必要になります。より便利な交通システムとなります。

現在、山形交通が運行している、堀内・新庄間が平成19年3月31日で廃止になるため、堀内方面から県立新庄病院間をデマンドバスの実験・実

しており、暗くなることを理由としては実施していません。限られた予算の中で運行していることをご理解いただき、11月からの冬期バス運行にご了承下さるようお願いいたします。（教育委員会）

その他

意見 ホームページなどで意見等を集め、多くの人を対象にした意見交換会を実施してはいかがでしょうか。ホームページ上に話を聞ける場所を作ってくださいませんか。

回答 町ホームページ上における皆さまからのお問い合わせ、ご意見、ご要望については、町代表メールアドレスで受付しています。

また、ホームページ上から入力フォーム（意見を書き込める場所）を提供することについては、システムに機能を追加することにより可能となり、その運用については、現在検討しています。（情報管財班）

意見 除雪に関して、片側だけ除雪するところがあるので、何とかして欲しいです。車の人は良いが歩人が困ると思います。

回答 町道に関しては片道だけ除

雪をすることはしていませんし、そういった情報があった場合にはすぐ対処しています。県道については、みなさんから情報をいただいた場合はすぐ県へ連絡しますので、地域整備班までお知らせ下さい。（地域整備班）



スポーツや文化の 向上に貢献した 個人・団体が受賞！



1月25日、役場3階会議室において平成18年度舟形町教育功勞表彰受賞式が行われました。この表彰は、町の教育、芸術、文化の向上、発展に貢献のあった方を対象に毎年行われており、今年度は19の個人と団体に送られました。式典で町長は「各分野で町の教育振興に寄与され、栄えある受章となったことをお慶び申し上げます。今後、更なるご活躍を期待いたします。」と祝辞を述べました。なお、小・中学生の部の表彰は、各学校において行われています。

小学校の部（教育希望賞）

- 後藤 美紅（舟形小6年）
山形県少年少女スポーツ交流大会 少女走高跳 優勝
- 西尾 浩暉（富長小3年）
山形県少年少女スポーツ交流大会 相撲競技 個人3年生の部 優勝

舟形相撲クラブ

- 奥山 大地（富長小6年）
- 豊岡 廣大（富長小6年）
- 後藤 大樹（堀内小6年）
- 原田 純也（富長小5年）
- 原田 宏夢（富長小5年）
山形県少年少女スポーツ交流大会 相撲競技 団体 優勝

中学校の部（教育栄光賞）

- 渡辺 孝雄（舟形中2年）
山形県中学校総合体育大会 相撲競技個人第2部 準優勝
- 奥山 翔太（舟形中3年）
東北中学校総合体育大会 相撲競技個人第1部 第5位
山形県中学校総合体育大会 相撲競技個人第1部 優勝
ジュニアオリンピック陸上競技大会県予選会 砲丸投 優勝
- 大場 亮（舟形中3年）
山形県中学校総合体育大会 相撲競技個人第1部 準優勝
- 大類 龍二（舟形中3年）
ジュニアオリンピック陸上競技大会県予選会 ジャベリックスロー 優勝
- 叶内 百合（舟形中3年）
山形県少年の主張大会 優秀賞
- 橋 麻衣子（舟形中3年）
全国中学生人権作文コンテスト山形県大会 優秀賞

舟形中学校相撲部

- 奥山 翔太（舟形中3年） 佐藤 直人（舟形中2年）
- 大場 亮（舟形中3年） 斉藤 孝文（舟形中2年）
- 渡辺 孝雄（舟形中2年）
山形県中学校総合体育大会 相撲競技団体 優勝

舟形中学校野球部

- 近藤 大志（舟形中3年） 加藤 将也（舟形中3年）
- 大山 駿（舟形中3年） 沼沢 真輝（舟形中3年）
- 鍛冶 裕希（舟形中3年） 斉藤 優輝（舟形中3年）
- 滝口 雄也（舟形中3年） 山上 哲也（舟形中3年）
- 加藤 学（舟形中3年） 工藤 宏之（舟形中3年）
- 大類 龍二（舟形中3年） 叶内 伸弥（舟形中2年）
- 加藤 貴寛（舟形中3年） 伊藤 峻介（舟形中2年）
- 伊藤 恵助（舟形中3年） 柿崎 優貴（舟形中2年）
- 小國 隼人（舟形中3年） 長澤 幸祐（舟形中2年）
山形県中学校総合体育大会 野球競技 第3位

高等学校の部（教育創造賞）

- 近藤 明日香（羽黒高2年）
山形県高等学校新人大会 女子バレーボール競技 優勝
- 押切 真人（山形工業高2年）
山形県高等学校総合体育大会 柔道競技 準優勝
- 小野 心（新庄南高3年）
山形県高等学校総合体育大会 バトミントン競技 女子ダブルス 準優勝
- 大山 唯（新庄南高3年）
山形県高等学校総合体育大会 バトミントン競技 女子ダブルス 準優勝

一般の部（教育功勞賞）

- 相馬 喜義（長者原）
舟形町青少年育成推進員 8年
- 伊藤 庄一郎（内山）
舟形町社会教育委員兼公民館運営審議会委員 9年
- 矢作 幸夫（堀内）
舟形町社会教育委員兼公民館運営審議会委員 8年

一般の部（感謝状）

- 佐藤 勉（舟形3）
舟形中学校野球部コーチとして長年にわたり指導に貢献

平成18年度 立志式

立志式

1月26日、舟形中学校において伝統ある立志式が行われ、56人が立志に当たる決意を述べました。今年立志を迎えた2年生はまず、保護者や同級生を前に、これから自分ができるような考えで生きていくのかを「立志の四字熟語」として表し、決意を述べました。また、これまで自分を支えてくれた両親へ手紙を渡し、恥ずかしそうにしながらも感謝の気持ちを伝えていました。

立志の決意 「立志の四字熟語」

2年A組

- 伊藤 静香 「粒々辛苦」
- 伊藤 雅人 「日進月歩」
- 大場 清和 「日進月歩」
- 大場 直樹 「公平共歩」
- 小野寺 愛子 「不言実行」
- 柿崎 佳奈子 「誠心誠意」
- 柿崎 優貴 「悪戦苦闘」
- 加藤 喜愛美 「天真爛漫」
- 叶内 慎之介 「一生懸命」
- 藤内 伸弥 「面倒克服」
- 藤 貴航 「独立独歩」
- 高橋 康太 「正々堂々」
- 高橋 由香莉 「一長一短」
- 高土 豊 「両立専心」
- 富成 早森 「温故知新」
- 森 愛竜 「一念発起」
- 渡辺 拓 「粉骨碎身」
- 渡辺 愛竜 「臨機応変」
- 渡辺 愛竜 「暗中模索」
- 渡辺 愛竜 「暗中模索」
- 渡辺 愛竜 「絶命脱出」
- 渡辺 愛竜 「正々堂々」
- 渡辺 愛竜 「正々堂々」
- 渡辺 愛竜 「正々堂々」
- 渡辺 愛竜 「悪戦苦闘」
- 渡辺 愛竜 「玉石混交」
- 渡辺 愛竜 「共軍奮闘」
- 渡辺 愛竜 「孤軍奮闘」

2年B組

- 青石 悠介 「独立独歩」
- 石川 由美 「試行錯誤」
- 伊藤 峻介 「天真爛漫」
- 伊藤 貴博 「一意専心」
- 伊藤 貴博 「正々堂々」
- 伊藤 貴博 「一念発起」
- 伊藤 貴博 「四面千客」
- 伊藤 貴博 「一心集中」
- 伊藤 貴博 「青空笑橋」
- 小野 彩香 「猪突猛進」
- 小野 彩香 「一意専心」
- 小野 彩香 「奏功歡心」
- 小野 彩香 「一進一退」
- 小野 彩香 「徹頭徹尾」
- 小野 彩香 「不落攻略」
- 小野 彩香 「一意専心」
- 小野 彩香 「大義爛漫」
- 小野 彩香 「熟慮断行」
- 小野 彩香 「粒々辛苦」
- 小野 彩香 「一意専心」
- 小野 彩香 「質実剛健」
- 小野 彩香 「不落攻略」
- 小野 彩香 「暗中模索」
- 小野 彩香 「誠心誠意」
- 小野 彩香 「不言実行」
- 小野 彩香 「剛毅果断」
- 小野 彩香 「強韌心体」
- 小野 彩香 「試行錯誤」



囲碁将棋大会で熱戦

わだい

2月12日、町中央公民館で舟形町囲碁・将棋大会が行われました。
県内外から囲碁には53名、将棋には40名、計93名の参加を得て、盛大に行われました。
今年は囲碁にも将棋にも小学生の参加があり、大人の強豪の中で大健闘していました。

成績結果は以下のとおりです。

囲碁大会結果

- Aクラス 優勝/佐藤重美(庄内町)
準優勝/今田秀樹(天童市)
第3位/佐藤平久郎(河北町)
- Bクラス 優勝/柴田慶一(金山町)
準優勝/佐藤典夫(山形市)
第3位/神尾弘光(新庄市)
- Cクラス 優勝/成澤清久(舟形町)
準優勝/早坂昭治(舟形町)
第3位/伊藤作治(新庄市)

将棋大会結果

- Aクラス 優勝/矢口喜朗(山形市)
準優勝/佐藤伸(大崎市)
第3位/藤澤誠(新庄市)
- Bクラス 優勝/多田義広(山形市)
準優勝/丸子滋(山形市)
第3位/斎藤耕一(山形市)

長沢保育所園児が茶道

わだい

1月26日、長沢保育所の年長児6名がデイサービスセンター遊楽館を訪れ、高齢者の方にお手前を披露しました。

長沢保育所では10年ほど前から日本の文化に触れようと茶道の稽古を受けており、年1回その成果を披露しています。

園児は茶せんを上手に使い、真剣な表情でお茶をたてており、「緊張したけど楽しかった。もっとお茶を頑張りたい」と感想を語って下さいました。



陶芸教室「食器を作ろう!」

1月28日、第1回「陶芸教室」が陶工房～Noah～代表 金寛美氏(一の関)を講師に迎え、生涯学習センターで14名が参加して開催されました。

成形には大きく分けてロクロと手びねりがあり、今回は手びねりの中でも比較的簡単な手法で、粘土を板状に伸ばしてつくる「たたらづくり」に挑戦し、皿や茶碗、花瓶などをつくりました。

参加者は、それぞれの感性で思い思いに粘土の感触を味わいながら、大小2作品ほどをつくっていました。完成までは、じっくりと乾燥させて、素焼き、施釉、本焼きと約3ヶ月ほどかかるそうで春の焼き上がりが楽しみです。



堀小で大正琴の演奏会

1月19日、堀内小学校で和楽器にふれる会が開催され、舟形彩季会(佐藤順子会長)6名が大正琴を披露しました。

これは日本の文化を大事にして欲しいと堀内小が企画したもので、地域の方も大勢集まり、盛大な演奏会となりました。この日は「涙そうそう」や「大きな古時計」など7曲を演奏した後、児童も演奏に挑戦。舟形彩季会メンバーの指導を受けながら楽しそうに大正琴を奏でていました。児童からは「初めて触ったけど音がすごくきれいで楽しかった。また弾いてみたい」と感想が述べられていました。



森重治さんが祝100歳

わだい

1月25日に数え100歳を迎えた森重治さん(舟形4)へ、町で12人目となる長寿褒章が贈られました。この日は森さんの自宅へ伊藤町長、佐藤議長、伊藤民生児童委員が訪れ、賀詞、祝い金などが手渡されました。

「たまにお酒を飲むのが楽しみ」と語る森さんは、明治41年の生まれ。得意の「新庄節」を披露し、周囲の拍手を集めていました。



氏名...佐藤芳美さん
生年月日...S61.1.25
現在の職業は...知的障害者更正施設支援員
将来の夢は...ユーモアのある家庭を築くこと
趣味は...温泉(週2回は行く)
今何がしたい...スポーツ
マイブームは...ジム
町のいいところは...自然がきれい
町に望むことは...同級生が町に残って欲しい



1月27日舟形町生涯学習センターにおいて「親子料理教室」が開催されました。この日は「豆腐バーグ」「中華風コーンスープ」「ラップご飯」の3品に挑戦しました。



1月18日B&Gセンターで高齢者の体力測定が実施されました。参加者は腹筋、前屈、握力、10歩歩行など、5種目で体力測定に挑戦していました。



富田地区の農地への用水路「富田堰」のトンネルが完成し、2月8日トンネルの内覧会が行われ富長小学校の児童ら約30名が完成したばかりのトンネルを見学しました。



2月10日長沢小学校でスキー大会が行われました。5・6年生のクロスカントリー競技では全長1kmのコース。中には急な登り坂などもあり、懸命にゴールを目指していました。

ごみ減量化に努めましょう

エコプラザもがみの現状

鮭川村にあるエコプラザは、最上8市町村から持ち込まれる可燃ごみを処理している施設で、平成14年12月に運転を開始しました。ビニール類も処理できるということもあり、処理されるごみの総量は年々増加傾向にあります。

そのため、毎年のように修繕を行っており、その経費が非常に多くなってきています。エコプラザは各市町村からの分担金で運営を行っており、修繕などに係る経費も町が負担していると言えます。

エコプラザもがみへの分担金

各市町村の分担金は「人口割」と「処理量割」で構成されており、その中でも「処理量割」の比重が高く設定されています。

つまり、舟形町から出されるごみの量を減らすことで、分担金を削減することができるのです。平成18年度のエコプラザに対する舟形町の分担金は3,000万円以上と非常に高額です。



可燃ごみの量を減らしましょう

普段生活している中でも、ちょっとしたことでごみを減らすことができます。その一例をご紹介します。

<生ごみの水切りの徹底>

生ごみも可燃ごみとして処理されますが、生ごみに含まれる水分がごみの量を多くしていると考えられます。

生ごみは可燃ごみの40%以上と非常に大きな割合を占めています。水切りを徹底することにより、生ごみの水分の約30%を減らすことができ、ごみ全体の量も減らすことができます。

また、生ごみに含まれる水分は焼却炉内の温度低下の原因となり、燃料コストの増加や焼却炉破損の原因にもなります。

<食品トレーのリサイクル>

スーパーなどで販売されている食品の多くにはトレーが使用されています。エコプラザではビニール類も可燃ごみとして処理することができるため、毎日多くの食品トレーが運び込まれます。

食品トレーの中にはリサイクルすることができるものも多くあり、リサイクルすることにより、ごみ減量化につながる有効な手段として、全国各地でその取り組みが行われています。

最上管内では新庄市が全国に先駆け取り組んでおり、舟形町でも実施できないか現在検討しているところです。

ごみを減らす3R

ごみを減らすには次の3Rが効果的であると言われており、町をあげて推進しています。みんな一丸となってごみ減量化に努めましょう。

<リデュース Reduce>

ごみそのものを減らすことを言います。「不要なものは買わない」「買い物袋を持参する」「過度な包装はしない」などが挙げられます。

<リユース Reuse>

ごみとして捨てずに繰り返し使うことを言います。「リサイクルショップを利用する」「牛乳びん・ビールビンなどは回収され再利用される」などが挙げられます。

<リサイクル Recycle>

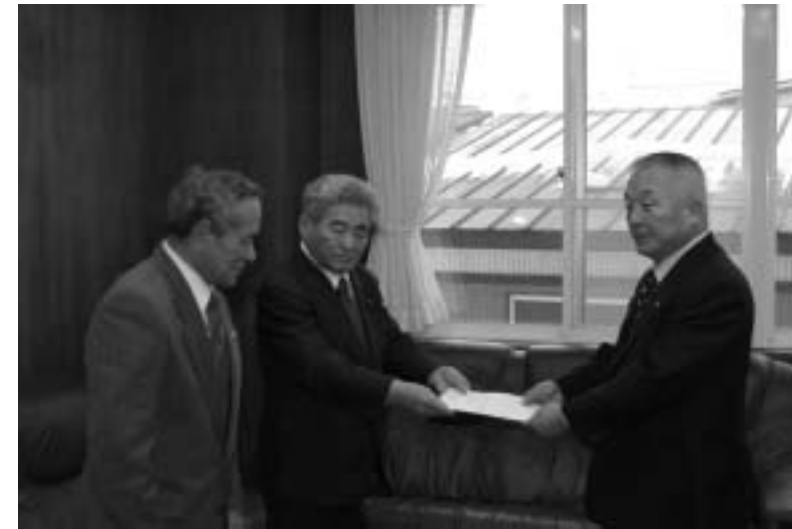
一度使ったものを再び資源として利用することを言います。カンやビン、ペットボトルなどのリサイクルは定着してきましたが、近年、トレーのリサイクルも増加してきました。



議会から定住と少子化対策事業の執行を要望

町議会議員で組織される地域活性化調査特別委員会は、昨年6月から8回の会議を経て、町行財政改革について調査・検討し、1月25日にその結果を要望書として伊藤町長へ手渡しました。

要望書の内容は町定員管理の適正化計画について、当面5年間は職員の採用を見合わせる事。また、今年の町議会議員選挙より議員定員が16人から10人に改正されたことによる予算削減額を財源として、若者定住化と少子化対策事業に役立つよう執行して欲しいというものです。



この要望書を受け伊藤町長は、「定住や少子化の対策は今の町にとって、最も重要なことであり、町職員の定数のあり方や地方交付税減額の問題もあるが、行政事務の民間委託の促進とこうした財源が確実に確保できれば検討したい。」との意向を述べました。

えんじゅ荘が特殊浴槽を更新整備

特別養護老人ホーム「えんじゅ荘」に1月下旬、特殊浴槽が更新整備されました。これは財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成を受けて実施されたものです。

これまでの特殊浴槽は平成6年のえんじゅ荘開所時に設置されたもので、今年で13年目を迎え老朽化が進んでいました。これまで補修しながら使用していましたが、温度調節ができないなどの不具合が多発したため今回の更新となりました。

助成いただきました中央競馬馬主社会福祉財団は社会福祉の充実に目的に、障害者福祉施設や老人福祉施設などへ助成を行っている団体で、今回は山形県共同募金会を通じて719万円の助成をいただきました。

えんじゅ荘の介護士の方は今回の更新を受け「幅が広く、様々な調節もできて使い勝手が良い。危険が少なくなったのはもち

ろんですが、利用者の方に喜んでもらえるのが一番嬉しい。今後も利用者には不便をかけることなく安心して入浴してもらえるよう努めていきます。」と語って下さいました。



舟形町選挙管理委員会よりお知らせ

平成19年4月22日執行の舟形町議会議員選挙における立候補予定者説明会及び出納責任者説明会について

<立候補予定者説明会及び出納責任者説明会>

日時 / 3月20日(火) 午後1時~

場所 / 舟形町役場3階会議室

問い合わせ / 舟形町選挙管理委員会 32-2111(内線46・48)

平成19年4月8日執行の県議会議員選挙(最上選挙区)における立候補予定者説明会及び出納責任者説明会について

<立候補予定者説明会>

日時 / 3月8日(木) 午前10時~

場所 / 最上総合支庁

<出納責任者説明会>

日時 / 3月8日(木) 午後1時~

場所 / 最上総合支庁

問い合わせ / 山形県選挙管理委員会最上地方事務局 28-1512

選挙権と住民登録について

4月に統一地方選挙が予定されております。選挙が実施される予定日は、ちょうど進学や就職の時期と重なります。転居した場合は転入・転出の届出が必要です。さてその場合、選挙権はどうなるのでしょうか?...

転居した場合、選挙の種類に応じて選挙権は変わりますが、基本的に選挙人名簿に氏名が記載されていることが必要とされています。

・転入届後3ヶ月経過(登録基準日)で、選挙人名簿に登録されます

・転出届後4ヶ月経過で、選挙人名簿から抹消されます

学生の方、学生だった方は?...

20歳に到達した時期に住民票は舟形町にあるものの、学生等で実際に町に居住していない場合は、選挙人名簿に登録されていない場合があります。選挙人名簿に氏名が登録されるためには、舟形町に住民票があり、かつ、居住していることが必要なのです。

このような方が卒業後、自宅に戻り生活の根拠がある場合は、選挙管理委員会に申し出る必要があります。事実を確認し、更に申し出の日から3ヶ月経過後、選挙人名簿に登録されることとなります。

選挙人名簿の閲覧などにより、登録の有無が確認できますので、詳しくは選挙管理委員会までお問い合わせ下さい。

問い合わせ / 舟形町選挙管理委員会 32-2111(内線46・48)

宅配・出張サービス

商工会が安心、便利にお取り次ぎいたします。
舟形町にお住まいの方ならどなたでもOK!

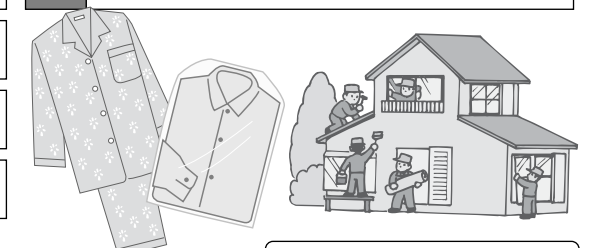
平成18年度 地域商業と福祉の連携モデル事業

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 雪下ろし作業 | 8 クリーニング |
| 2 日用品・雑貨・食料品 | 9 パソコン・インターネット |
| 3 理容 | 10 衣料品 |
| 4 電気 | 11 韓国家庭料理出張講習 |
| 5 バリアフリー工事 | |
| 6 建築修理・リフォーム | |
| 7 オードブル | |

問い合わせ
舟形町商工会

32-2242

月曜日から金曜日
午前9時~午後4時



第20回 新春町民なわとび大会

今年で20回目を数える新春町民なわとび大会が1月21日B & Gセンターを会場に開催され、団体戦と個人戦に町民約450人が参加し、新春の汗を流しました。結果は次のとおりです。

【団体の部】

小学生の部

- 第1位 堀小ライオンキングス(堀内小) 188回
- 第2位 ホップ・ステップ・ジャンプ(舟形小) 167回
- 第3位 富長SAIKYOS(富長小) 132回

中学生の部

- 第1位 舟形中野球部Bチーム(舟形中野球部) 304回
- 第2位 大奥~縄の乱~(舟形中バレー部) 164回
- 第3位 舟形中野球部Cチーム(舟形中野球部) 134回

一般男子の部

- 第1位 長者原町内会(長者原) 66回
- 第2位 DREAM7(紫山) 35回
- 第3位 堀内G-ボーイズ(堀内) 34回

一般女子の部

- 第1位 長者原若妻会(長者原) 32回
- 第2位 NAGASAWA19(あちゃんず(長沢)) 24回

一般混成の部

- 第1位 まちづくり隊(舟形町役場) 54回
- 第2位 長小5年保護者(長沢小保護者) 51回
- 第3位 舟形郵便局(舟形郵便局) 45回

【個人の部】

小中学生男子の部

- 第1位 鎌田 輝(舟形中1年)
- 第2位 鎌田 壘(舟形中1年)
- 第3位 海藤竜也(舟形小5年)

小中学校女子の部

- 第1位 森真奈美(舟形中1年)
- 第2位 沼澤有咲(舟形中2年)
- 第3位 渡辺千裕(富長小5年)

一般男子の部

- 第1位 溝口 剛(長者原)
- 第2位 柴田 満(舟形)
- 第3位 佐藤浩一(舟形小教諭)

一般女子の部

- 第1位 沼澤真理子(一の関)
- 第2位 信夫佳子(長者原)
- 第3位 日塔久美子(舟形小教諭)



広報ふながたに 広告を載せてみませんか？

目的は？

町が取り組んでいる「まちづくり」には地域業者のご協力が非常に重要な役割を担っています。また、町の財政は50%以上を地方交付税に依存しており、自主財源の確保が大きな課題となっています。

この事業は、地域経済の活性化を図り、自主財源を確保することを目的に実施するものです。

1ヶ月どの位のスペースに載せるのか？

見開きページの最下段（4段構成）に、2つの広告を掲載したいと考えています。1つの枠は縦42mm×横172mmです。

1つの枠いくらですか？

1枠 5,000円です。

対象となる方は？

「町内にある業者」と「代表者が町内に住民票を置く業者」が対象となります。

申し込み方法は？

毎月20日を〆切とし、掲載案を添えてまちづくり課まで申込み下さい。申込みが多い場合は審査により掲載広告を決定します。

審査の基準は？

基本的に先着順としますが、掲載基準に基づいて掲載できない広告などが除外されます。

掲載できない広告

法令等に違反するもの又はおそれのあるもの
公序良俗に反するもの又はおそれのあるもの
政治性又は宗教性のあるもの

個人又は法人の名刺広告

誇大表示、不当表示その他不適切な表示

その他、町長が不相当であると認めたもの など

詳細は担当課までお問い合わせ下さい。また、舟形町のホームページにも掲載してありますのでご覧下さい。

広告料のお支払いは？

掲載決定日から発行後10日以内に支払って下さい。掲載が決定した業者へ納入通知書をお送りいたします。

いつから掲載されるの？

平成19年4月号から掲載する予定です。〆切は3月20日ですのでお早めにどうぞ。
問い合わせ / 舟形町役場まちづくり課 統括班 32 - 2111 (内線39)

3月、4月は異動の多い時期です

国保の届け出を忘れずに!!

国民健康保険は、職場の健康保険などと違い、加入するときもやめるときも加入者自らが届け出をしなければなりません。世帯主は、異動があったときから**14日以内**に、国保の窓口（町民課税務国保班）へ届け出をしてください。（届け出の際は、いずれの場合も印鑑が必要です。）

国保に加入するとき		国保をやめるとき	
おもにこんなとき	届け出に必要なもの	おもにこんなとき	届け出に必要なもの
他の市町村から転入してきたとき (職場の健康保険などに加入していない場合)	他の市町村の転出証明書 (職場の健康保険などに加入していない場合)	他の市町村へ転出するとき (職場の健康保険などに加入していない場合)	保険証
職場を退職したとき (職場の健康保険などをやめたとき)	職場の健康保険などをやめた証明書	就職・転職したとき (職場の健康保険などに入ったとき)	国保と職場の両方の保険証
子どもが生まれたとき	保険証、母子健康手帳	死亡したとき	保険証、死亡を証明するもの
生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書	生活保護を受けとるようになったとき	保険証、保護開始決定通知書

【加入の届け出が遅れると...】

- ・保険税は、加入の届け出をした日からではなく、加入資格を得た月の分から納めるものですので、届け出が遅れた場合でも、さかのぼって保険税を納めなければなりません。
- ・保険証がないため、その間の医療費は全額自己負担となります。

【やめる届け出が遅れると...】

- ・資格がなくなったあと、国保の保険証を使って医療を受けてしまうと、国保が負担した医療費を後で返金していただくこととなります。
- ・ほかの健康保険に入ったとき、国保をやめる届け出をしないと、知らずに保険税を二重に払ってしまうことがあります。

平成19年度 舟形町教育振興修学資金修学生募集

舟形町では、町の将来を担う有為な人材を育成することを目的に教育振興修学資金制度を設置し、貸付を行っております。

次の要項により平成19年度修学生を募集いたしますので、希望の方は申し込み下さい。

1. 貸付対象者

平成19年4月1日現在、下記の学校に入学予定の者及び在学者
大学及び短期大学
専修学校及び高等専門学校（2年以上在学する者）
本町に住所を有する者の子弟
学費支弁に困難と認められる者
現在貸付を受けている方の更新手続き
(新規募集は10名程度)

2. 修学資金の貸付内容

【貸付額】月額30,000円以内
【貸付期間】平成19年4月から最終学年の終期まで
(毎年継続の手続きが必要)
【貸付方法】毎月本人名義の口座に送金
【利子】無利子
【返還方法】貸付終了1年経過後、4年生大学は8年以内、短大・その他の学校については5年以内に返還(月賦あるいは半年賦により)

3. 申請手続

舟形町教育振興修学資金貸付申請書(教育委員会に準備してあります)に保証人2名を付し、次の書類を添えて町教育委員会に提出して下さい。
大学等の在学証明書 戸籍抄本
健康診断書 納税証明書
保証人の印鑑証明書

4. 貸付決定

提出書類により貸付選定審査会で審査をし、貸付を決定した方については、舟形町教育振興修学資金貸付決定通知書によりその旨を通知します。

5. 申込期日

平成19年3月12日(月)～3月30日(金)期日厳守して下さい。

6. 問い合わせ

舟形町教育委員会 32 - 2111(内線63)
32 - 2379(直通)

ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せ下さい
まちの話題、疑問、質問、
提言・意見のほか、会員募
集やリサイクル情報(譲り
たい、譲ってほしい)、イ
ラストなど何でも結構です。
広報紙上でできるだけ紹
介していきたいと思ひます。

まちづくり課 統括班
32-2111(内線39)

今月の納期

平成18年分
所得税確定申告

3月15日まで

お忘れのないよう申告を
お願いします。

広報に寄せられた はがき紹介コーナー

大場清さ女長沢3)からのお
八ガキ

質問 今年度採用された職
員の配置について、また、
今年度の採用試験について
はどうなつたのですか?

回答 平成18年度に採用さ
れた職員については、昨年
の広報4月号で紹介してい
ます。

また、今年度(平成18年
度)も募集人員を1名とし
て採用試験を9月に実施し
ましたが、合格者はありま
せんでした。その旨、10月
に告示しております。合格
者が無かつたことについて

は厳正に審査した結果であ
ります。

試験内容は、募集の広報
でも周知したとおり、「一般
教養試験」「適性試験」「作文
試験」「面接試験」といった内
容で可否の判定を行つてい
ます。可否判定の基準につ
いては、受験者に説明して
おります。また、成績の公
表については個人情報保護
条例に基づき、本人にのみ
公開できることも周知して
あります。

担当/総務課総務班

質問 長沢地区に土地を購
入したそうですが、どうい

う目的で、いくらで購入し
たのですか?また、財政的
に厳しい状態の中、他の事
業への配分を考へても良か
つたのではないかと思ひま
す。どうお考えですか?

回答 昨年12月に長沢地区
の八鍬林業第2工場跡地を
土地開発基金で購入しまし
た。面積は、1074㎡約
324坪、購入価格は12
996,489円(単価40
000円/坪)です。

この用地は、長沢地区の
中核部に位置し、利便性の
面からも1等地であること
から、この用地を町で購入
し、多方面に活用してほ
しいと長沢地区町内会長か
ら陳情を受け、6月定例議

町内でタバコ購入によるタバコ 税の収入は1,231,528円(12月分)

会にて全会一致で採択され
ました。
その後、長沢地区連合町
内会長連名の要望書もいた
だきました。
また、下長沢地区町内会
役員会も開催し、検討もし
ていただきました。
町としても、この用地の
活用の可能性については、

地区の活性化につながる重
要な土地と期待しており、
様々な活用が考えられます
が、現時点では診療所及び
健康センターの設置を考え
ております。
担当/総務課情報管財班

現場にて速やかに確認し
た上で、出動の有無「時間帯」
「除雪内容」などについて総
合的に判断しております。
今回は、基準までの積雪
がなく、除雪車が出動しま
せんでした。その結果とし
て皆様にご迷惑をかける次
第となり、大変申し訳ござ
いませんでした。

新刊書の紹介

(中央公民館図書室)



人には聞けない
子ども問題撃退マニュアル
長田百合子著

家庭内暴力、万引き、不
登校...。専門家さえ見放し
た子どもを家庭で解決した
2,000例以上。問題解決の
カリスマが子育て成功の知
恵を一挙公開。



悪党芭蕉

嵐山光三郎著

弟子は犯罪者、熾烈な派
閥抗争、句作にこめられた
危険な秘密...。"俳聖"松尾
芭蕉のペールを剥く力作。

また、その基準以外にも、
危険と判断される場合には
その都度出動しています。
その際は、今後の気象状況
や町内各地の路面状況など

回答 除雪出動については
町で基準を定めております。
「新雪深が10cm以上になる
と判断される場合に出動す
ること。その判断の時間は
原則として、午前2時30分
と午前4時30分とする。」
というものです。

質問 2月上旬にまとまっ
た降雪があつた際、道路幅
確保のため除雪をお願いし
たが、2、3日経過しても
対応してもらえませんでし
た。もつと町民の声を尊重
してもらいたいです。

町としてはこれまで以上
に、町内の見回りと安全確
認を行うとともに、皆様の
ご要望の実現により近づけ
るよう努力してまいります。
しかし、近年、除雪経費
が1億円を越え、最上管内
の他市町村と比較しても高
額となつています。また、
除雪時間が遅いなどの声も
あることから、今年度は大
幅な経費・方法の見直しを
行つていきます。具体的には
道路除雪幅を最小限に留め
ることで除雪時間を短縮し、
燃料費等を削減するなどの
対策を講じております。皆
様のご理解とご協力をよろ
しくお願い申し上げます。

担当/振興課地域整備班

舟形文芸ひろば

短歌

冷え冷えと身のしきしまる朝の窓鳴り音すがし冬の風鈴
伊藤よし子(舟形一)
何時の日も心温もる友の文生きる望みの励ましとなり
加藤よう子(新庄)
「美しき国づくり」とは裏腹に殺めしニユースきょうも流れ来
佐藤和子(舟形二)
暖冬に降りくる雪の鮮しくふわふわと積む風情たのしむ
星川和子(西堀)
冬晴れの枝に小鳥の二羽止り春を呼ぶがに此方見て鳴く
佐藤景雄(沖の原)
在りし日の媪の姿亡母に似てときには深き憶ひ重ねし
梅津トシ子(舟形三)
板谷峠の川の澄みたる水のこと酒を注ぎて祝ふ新年
布川英美子(横浜)
逝く人を送らむとして家出る外面雪降る濡れて雪降る
佐藤和夫(西堀)
浅草の仲見せ通りは人の波節分詣に浅草寺湧く
四季句楽歩
今はもう居間の鶯ホーホケキヨ花芽ふくらみ春はすぐそこ
四季句楽歩
亡母の歳越して十年我は今誰に尋ねん生かされし意味
興 珠子(野)
【千風会「二月の月」】
雪嶺は夕陽を浴び茜色ほの青白き月の浮き出づ
大場 秀子(長沢一)
雲間をば如月の月ぬいわたる星したがへて永遠を照らせり
大場 喜代子(長沢一)
山の端をしつづのぼる月のこりハリの父快方へすでに立春
千風会
気がつけば手紙を覗く梅見月軒をはなれて誰に告げゆく
景山 晃(仙台市)
窓に寄り麗月のあかりに針を刺すと針一と針キルトの文化
キルト北欧からの移民により南米にわたる。もつたない「精神
小さな布切れを縫い合わせると個性的模様の芸術品が生まれる。
千風会
埋火をひらき炭たす主ゆかし雪解月ほのかな山の湯宿
高山 明子(仙台市)
如月の月いで清し天空に炭はげせる音初釜を炊く
千風会 沼澤 千鶴子(鶴陽×舟形四)

俳句

師の賀状菜となして書を捲る
木瓜の花の会 伊藤 良文(舟形四)
餅をつく八十路の腕の連者かな
保育所で 佐藤 孝子(舟形二)
節分や豆を撒かれる歳となり
木瓜の花の会 星川 政子(舟形三)
賑やかな一本道の初詣
朝の会 大場 小夜子(内山)
暖冬の季節はすれの花だより
朝の会 井上 順子(野)
まんまるく黄味の張りたる寒玉子
朝の会 柏木 伸子(長沢三)
大寒てふ真青なる空たまげをり
朝の会 佐藤 昭子(長沢一)
みちのくの木々満開の霜の花
朝の会 斉藤 若子(内山)
景品の手帖に記す初日記
朝の会 岸 良子(長沢三)
正月やなつかしい顔勢揃い
四季句楽歩 後藤 ふみ(光生園)
初日の出皆で困むや膳の味
四季句楽歩 笹原 清(光生園)
初春にこれぞ出羽富士見事なり
四季句楽歩 永沢 幸男(光生園)
初春に元気な父の声嬉し
四季句楽歩 安部 次朗(光生園)
箱根こそと思ひそぐや汗仲間
四季句楽歩 近藤 清(光生園)
粉雪の舞い散る町に身を委ね
四季句楽歩 大場 孝行(光生園)
初日の出平和を願い手を合わす
四季句楽歩 早坂 由紀子(光生園)
雪積もる曲線が好き庭の石
四季句楽歩 小倉 香澄(光生園)
冬の月おのが影踏む家路かな
未来図の会 橋 信子(長沢三)
冬露過疎をこぼさず覆ひけり
未来図の会 中川 恵美子(木友)
暖冬の仄粉らはし朝の月
未来図の会 吉田 明美(舟形三)
冬の霧崖の白さのさわだちし
未来図の会 真見 七生(舟形四)
しずり雪うなじに入れて身悶える
未来図の会 小野 美知子(舟形)

3月のかもしかクラブ

- ・舟形保育所 8日(木)
- ・長沢保育所 14日(水)
- ・南部保育所 13日(火)

最上地区の事故の特徴

- < 事故全般 >
- (1) 国道での事故が46.2%を占め、県道を含めた幹線道路では77.4%を占めている。
 - (2) 日中の事故が74.9%を占め、昨年よりも15件増加している。
 - (3) 車同士の事故が80%を占め、その中でも追突事故が事故全体の33.8%を占めている。
 - (4) ドライバー別では、女性ドライバーが34.2%を占め、高齢者ドライバーも17.6%と前年よりも増加している。
 - (5) 事故原因別では、脇見運転などの「安全運転義務違反」が77.9%を占めている。
- < 死亡事故 >
- (1) 60.0%が国道・県道の幹線道路で発生。
 - (2) 昼間の発生は80.0%で、曜日別では木・金曜日にそれぞれ2件発生した。
 - (3) 事故原因では前方不注意・動静不注視等の違反が4件であった。
 - (4) ドライバーの飲酒事故はなかったが、飲酒した歩行者の事故が1件発生した。

総務課 No.263

青いシグナル

平成18年中の交通事故発生状況(新庄警察署管内)

区分	人身事故						物損事故	
	件数	増減	死者	増減	負傷者	増減	件数	増減
山形県内	8859	-683	57	-25	11160	-930	25749	-1853
最上地区	459	1	5	-3	609	33	1434	-363
舟形町	23	-4	0	-1	31	0	85	-24
新庄市	292	15	4	1	366	26	925	-172
金山町	30	8	0	-1	56	33	69	-33
最上町	36	2	0	-2	49	-5	100	-35
真室川町	19	-19	1	0	19	-30	111	-37
大蔵村	3	-5	0	0	3	-12	19	-15
鮭川村	25	9	0	0	43	24	53	-13
戸沢村	31	-5	0	0	42	-3	72	-34

おげんきおぢい

すこやか情報コーナー

暖冬で梅や桜が咲いたという便りも…。冬の青空を見上げながら、今年は、3月の終わりあたりどんな春を迎えることになるのかといる想像しています。何ともあれ、春はうれしい季節。
これからは、保育所入所を待つ保護者にとっては、始めての集団生活への期待と不安が増す時期でもありますね。

今回のテーマは、大切なしつけ社会のルールです。

3歳～ 子どもの発達と親のかかわり方
子育ての一番大変な時期が過ぎ、ちよっと一段落という感じですが。しかしその陰で、今度は友達つきあいや、社会のルールやマナーなどを学んでいかななくてはなりません。
物を大切に、命を大切にといった道徳的なことも一緒に教えていきたいものです。

1月2日～2月1日届出分

ご結婚おめでとう

木友 安彦 誠一
新庄市 (五十嵐) さつき

お誕生おめでとう

福寿野 佐藤 心結(俊子) 寛和(子久)
堀内 加藤 巧(由喜) 由喜(由喜)
富田1 石山 妃鞠(英和) 幸美(幸美)
富田2 進藤 大心(恵美) 純美(純美)
一の間 沼澤 結晶(和文) 玲子(玲子)
沖の原 遠藤 飛芽(和也) 恵(恵)
紫山 松本 葡萄(正人) さとみ(さとみ)
長沢1 植松 遥(昌人) 昌路(昌路)

戸籍の窓

おくやみ申し上げます(世帯主)

新堀 佐藤 春造 84(喜久美)
洲崎 伊藤 信二郎 71(正喜)
舟形4 中山 好治 89(カツ子)
紫山 遠藤 昭雄 74(昭弘)
実栗屋 東海林 富夫 74(邦雄)
新堀 阿部 タケヲ 87(準一)
太折 佐藤 イヨノ 91(文芳)
瀬脇 安達 ナカ 88(シズカ)
新堀 佐藤 きよ 91(喜久美)
野 高橋 義信 81(勝雄)
西堀 沼澤 モトノ 101(健)
西堀 沼澤 真一 57(悦子)
えんじゅ 小川 トミ子 80(本人)

掲載を希望しない方は、届け出の際にお申し出下さい。

人口と世帯

1/31(現在)
男 : 3,253人 (-8)
女 : 3,407人 (-1)
計 : 6,660人 (-9)
世帯 : 1,910世帯 (+1)

()は前月比

選挙人名簿登録者数(12/2現在)
男性 2,621人 計5,465人
女性 2,844人

他者の中で社会性を養う時期
周りに同じ年頃の子どもの数が少なく、大人の中で育てて始めての集団生活。この時期は、自分以外の人、つまり同年代の友達との関係を培っていく大切な時期。
おもちの取り合いや貸し借り、けがをした子への思いやりなど、このような人のかかわりや体験を積み重ねて社会性が養われます。

「しつけ」は親(家族)の責任で
「家族でいるんな考えがあるから、しつけは難しくして」と悩むお母さん。「しつけは、まず親が手本を見せないとだめだと思っただけ、まず息子がねえ…」と嘆くおばあちゃん。
どこの家だっているんか、とありますよね。「育てたように子は育つ」とか。子どもから指摘されてドキッとした経験はありませんか。

しつけは、子育ての中でもっとも難しいことのひとつとされます。
子どもには一人ひとり個性がありますが、その個性を大切にしつつ、けれども社会の守るべきルールはきちんと守り、周りの人に迷惑をかけないように生きていくことを教えていきましょう。

もちろん親も十人十色ですから、しつけの方針も様々でしょう。ですが、必ず教えなければならぬことはみな同じ。
子どもがかわいいから、のびのび育てたいからと、あいまにせず、次のようなことは、必ず親(家族)が教えていきましょう。

教えておきたい、社会のルールとマナー
「おはよう」「ありがとう」「など、あいさつができる
並ぶ、順番を守る
自分だけでなく、人の気持ちも考える
弱いものをいじめない、人の嫌がることはしない
動植物の命、物を大切に
信号など交通ルールを守る
ゴミをポイ捨てしない。分別してゴミ箱へ
公共の場で騒がない

右の事柄は、普段の家庭生活の中で、知らず知らずのうちにも身に付いていくものもあります。
年間出生数約50名、この子どもたちをいい関係の家族の中で育て、地域でも見守りつづけていきたいですね。



舟形町のみなさん、こんにちは！
早坂晃子です。
今年も早いもので、もう1ヶ月が過ぎましたが、いかがお過ごしですか？
さて、みなさんは、冬のスポーツを何かされますか？ 私は先日、生まれて初めて、スノーボードというものを体験しました。スノーボードは以前から興味があったのですが、クロスカントリーしかしたことのない私にとっては、とても勇気がいりました。
今年暖冬で、スノーボードが出来るかどうか心配でしたが、山には思ったより雪が積もっており、天気も快晴で、その日は最高のスノーボード日和でした。

スキー場は、蔵王の上ノ台ゲレンデに行ってみました。蔵王は、お釜や温泉で有名な観光地であり、スキーヤーやスノーボーダーにとっても、格別な場所のようですね。全国各地から多くの人々が訪れていました。
生まれて初めてのスノーボードは、板を履くこと、リフトに乗ること、全てが初めてづくしで大変でしたが、教えてくれる友人の熱心な教育で、だいぶ上達することが出来ました。
初めは、板に乗ってゲレンデを滑ることがとても怖く、転んでしまうことが多かったのですが、「頑張る滑れるようになりたい」という、負けず嫌いな私の闘争心に火をつけ、一生懸命練習しました。そして、午後にはなんと滑れるようになり、ターンの練習をしたり、有意義な時間を過ごすことが出来ました。
みなさんも、冬のスポーツに汗を流してみたいかがでしょうか。とても楽しい時間を過ごせますよ。
これから、まだまだ寒い日が続きますが、風邪など引かずに元気に過ごして下さい。今年もよろしくお願ひします。

早坂 晃子(新庄市)



『がんばれ!!奥山翔太くん』

舟形中学校3年の奥山翔太くん(福寿野)が、この度、大相撲の佐渡ヶ嶽部屋へ入門することが決定し、町をあげての激励会が開催されました。

小学校2年から相撲を始めたという奥山くんは、昨年(中学3年)の県内の大会では「負けなし」の全勝で、全国大会にも出場しました。その活躍が佐渡ヶ嶽親方(元関脇・琴ノ若)の目に止まり、スカウトを受けての入門となりました。

184cm、125kgという恵まれた身体に佐渡ヶ嶽親方は「全てに惚れた。2、3年で強い力士になるよう指導する」と絶賛。

これからの土俵生活については、「自分で決めた道なので突き進むだけ。不安もあるが期待の方が大きい、強い人に勝って早く幕内へ上がりたい。」と力強く抱負を語ってくれました。

高校進学ではなく角界入りを決めた15歳。入門を決めたきっかけについては「早く入門すれば強くなれる。強くなつて親孝行がしたい。」と奥山くん。ご両親は「まだ中学生ということもあって非常に心配。でも自分で決めた道だから後悔しないよう頑張つて欲しい」と語って下さいました。

2月13日には全校生徒に見送られる中、卒業式より一足早く中学校を巣立ちました。大相撲3月場所(大阪府)では早速、「前相撲」に出場し、その成績次第で初土俵(5月東京都)の番付が決まる予定です。

「夢は幕内。早くテレビに出られるよう頑張りますので応援よろしくお願いします」とこれまでお世話になった町民のみなさんへメッセージ。舟形の期待の星となった奥山くん。今後の活躍が期待されます。

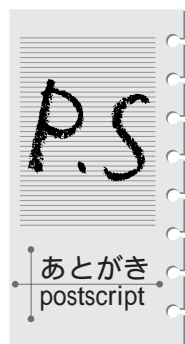
最近、音楽って聴いていますか？

私にも大好きな歌手が何人かいて、車の中やテレビでよく聴いています。最近、心にジーンと染みるのは演歌!!熱燗をやりながらテレビで聴く演歌に涙がこぼれます。

音楽は人間の感情を豊かにするのにも大変有効だと、脳科学でも解明されているそうです。

ハードロックでも聴きながら運動したら痩せるかなあ。ちなみに現在の成果は±0kg。もつとがんばらなければ・・・。

(ゆ)



Public Relations Funagata

広報ふながた

2007 FEB no.574

【編集・発行】舟形町役場まちづくり課
〒999-4601 最上郡舟形町舟形263
tel. 0233(32)2111 fax.0233(32)2117
メールアドレス kikakupr@town.funagata.yamagata.jp
http://www.town.funagata.yamagata.jp